

議 事 録

<p>出席者：</p> <p>グループホーム家族：1名 グループホーム入居者：1名 オレンジデイサービス家族：2名 オレンジデイサービス利用者：2名 里尻町内：1名 宇治市宇治地区民生・児童委員：1名 中宇治地域包括支援センター：1名 宇治市介護保険課：1名 京都悠仁福祉会：高屋施設長、西岡次長 平松副主任、西村</p> <p>欠席者： なし</p>	<p>会議議事録No.</p> <hr/> <p>会 議 名 令和6年度第4回地域運営推進会議</p> <hr/> <p>開 催 日： 令和6年11月11日（月）</p> <hr/> <p>時 間： 10：00～11：00</p> <hr/> <p>資 料： ① ・ 無</p>
<p><input type="checkbox"/> 議 長：西岡次長 書 記：西村</p> <p><input type="checkbox"/> 議 事：</p> <p>1、施設長からの挨拶</p> <p>11月9日までこの会場にて文化祭を開催し、グループホームの入居者やオレンジデイサービスの利用者の方々の作品も展示させていただいた。開催中は利用者及び家族等、多くの方々の来場があった。これからもそういった作品等を展示できる機会を提供していきたい。</p> <p>2、報告事項</p> <p>※ 別添資料参照</p> <p>【グループホームヴィラ鳳凰の取り組み状況について】</p> <p>①入居状況</p> <p>10月末現在、平均年齢89歳。平均要介護度1.7。 待機者は11名である。</p> <p>②余暇活動</p> <p>令和6年9月、10月の余暇活動について報告。 事業所内での余暇活動として、敬老祝賀会や運動会、誕生日会等を開催した。</p> <p>③ひやりはっと、事故報告</p> <p>令和6年9月、10月のひやりはっと、事故について報告。 ひやりはっとは、転倒の報告が多くなっているが、これは骨折された入居者の装具が外れ、回復してこられたことで、自分で歩行されるようになった為である。 それ以外に、おやつのお時間にご家族が面会に来られ、そのまま居室にて話されたときのジュースが置いたままになっていた事があった。 事故は2件発生しており、2件とも再発防止対策を立案し、再発防止に努めている。</p> <p>【オレンジデイサービスセンターヴィラ鳳凰の取り組み状況について】</p> <p>①利用状況</p> <p>10月末現在、平均年齢83.1歳。平均要介護度1.7。 10の実績は、延べ324名の利用があり、1日平均12名の利用があった。</p> <p>②余暇活動</p> <p>令和6年5月から10月の余暇活動について報告。 毎月、季節を感じてもらえる行事やおやつ作りの実施に加え、入浴レクリエーションや足漕ぎ運動 富士山チャレンジ等を実施した。 また、8月5日から31日まで手作り市を開催し、売上金は13,400円となった。冬にも手作り市を開催予定の為、冬の売り上げと合算した金額を寄附する予定である。 日常の様子として、習字や体操の実施に加え、iPadを使用して間違い探し等に取り組んでもらっている。</p> <p>③ひやりはっと、事故報告</p> <p>令和6年5月から10月のひやりはっと、事故について報告。 ひやりはっとは、職員の人為的なミスによるひやりはっとが多数発生している。 転倒の事例が多く報告されているが、それ以外に職員の連携不足により、利用日の間違いや連絡帳の間違い等が発生した。 事故も11件発生しており、連絡帳の入力ミス等、職員の人為的な事故が多く発生している。 引き続き、再発防止対策を徹底し、同様の事例が発生しないように努める。</p>	

3、質疑応答

・里尻町内 A様

ひやりはっとや事故報告を聞いて、自立して何でも自分でしようとされるが、身体が付いていかないことで転倒が発生すると感じる。我々でも大丈夫と思っていても、何でもないとこでつまづくこともあるので、高齢者は特にそうなのではないかと感じる。

心配り、行動予測が事故防止に繋がると感じた。

西岡次長

事故については、転倒したらいけない、危ないので車椅子を使用するといった対応はしないように指導している。安易に車椅子を使用することは、更なる機能低下を招き、転倒に繋がるので、できる限り歩いたり運動してもらうことで転倒予防に努めている。

それで転倒がなくなるわけではないが、個別でメニューを決めて散歩や足漕ぎバイクをしてもらい、転倒予防に努めている。

・中宇治地域包括支援センター B様

利用者や入居者の声掛けの難しさはあり、自分もそういった場が良くある。声掛けしてもなかなか納得されない方もあり、在宅で介護されているご家族は大変かと思うが、困っていることがあれば事業所へ相談されているのか。

オレンジデイサービス利用者家族 C様

細かいことでもこまめに報告があるので、あまり相談することはない。

・宇治市宇治地区民生・児童委員 D様

食事づくりやおやつ作りに力を入れて取り組んでいるのが良くわかる。

富士山登頂を目指す取り組みは、ただ足漕ぎバイクを漕いでもらうだけでなく、目標を決め、達成すれば表彰されるようにしており、とても良い取り組みだと感じた。

また、iPadを活用しての間違い探しは、自分もたまにするが時間を忘れて没頭してしまう。とても楽しくて良いと思う。とても共感できる。

・宇治市介護保険課 E様

手作りにこだわって行事を実施しているのが良くわかる。

また、転倒がないように工夫されていると感じた。

・オレンジデイサービス利用者家族 C様

9月よりオレンジデイサービスセンターを利用しているが、嫌がることもなく利用している。最近は慣れてきた様子もあり、感謝している。

3ヶ月ほど入院していたので、足腰が弱っていないかと心配していたが、それも良くなってきており、できる限り長く利用してほしいと思っている。

・オレンジデイサービス利用者家族 F様

嫌がらず利用しており、家族も安心している。

利用がない日は外出していても心配が絶えないが、利用している日は安心できるので助かっている。

家でお風呂に入らないことが増えてきているが、利用している時に入浴しているので安心している。

事故報告で報告のあったダブルチェックをしても発生した事例については、その後どうしたのか。

平松副主任

ダブルチェックは目視で確認していたが、その後は特に漏れてはいけない項目を決め、指さし確認して対応している。

オレンジデイサービス利用者家族 F様

食事に関しては、メニュー等は誰が決めているのか。

西岡次長

食材の購入を業者に依頼しており、その納品業者の管理栄養士が決めたメニューである。そのメニューの食材が届き、それを利用者に切ったり、煮たり、焼いたりしてもらい、食事を提供している。

以前は近くのスーパーに食材を購入していたが、天候や価格の高騰の影響で食材がないことや品質が悪いこともあり、安定して食事を提供できなかった為、現在は業者へ依頼している。

業者に依頼することで、安定して食材が確保でき、食材がない場合も代替の食材が届くので、こちらとして安心している。

・グループホーム入居者家族 G様

良くしてもらっている。ありがとうございます。

・西岡次長
オレンジデイサービスを利用して不便なことや、困ったことはないですか。

オレンジデイサービス利用者 H様
楽しい。

オレンジデイサービス利用者 I様
困っていることはないです。

・西岡次長
グループホームの生活で不便なことや、困ったことはないですか。

グループホーム入居者 J様
よろしくをお願いします。

・西岡次長より

前回の地域運営推進会議に出席していただいた方はご存じのとおり、11月3日にグループホームで琵琶湖博物館と石山寺門前へ日帰り旅行に行ってきた。

総勢42名の参加があり、家族も数名参加され、その中には本日の会議に出席のG様も参加された。参加された家族より、とても良い思い出ができた等の声をいただき、職員も嬉しく思っている。

今回の会議は10月までの報告の為、次回の会議にて詳細を報告させていただく予定。

グループホーム入居者家族 G様より
大変かと思うが、年1回は企画してもらいたい。

西岡次長より
前向きに検討します。

以上

目 的 :	定例開催 — 臨時開催
決定事項 :	なし
次回の課題 :	取り組み状況について
次回開催予定日 :	グループホーム：令和7年1月20日（月） 10:00～11:00 オレンジデイサービス：令和7年5月12日（月） 10:00～11:00
次回開催目的 :	地域との連携